

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 津島商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考	
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価						
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足			
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、当市商工業の基盤をなす小規模事業者等の経営基盤の安定強化に努める。また、創業や経営革新等への積極的な支援を実施する。このため、巡回及び窓口において相談・指導等の伴走型支援を積極的にを行い、小規模事業者等の経営発達を推進する。	巡回相談 実事業所数 681社 延相談指導件数 1,053件 窓口相談 実事業所数 228社 延相談指導件数 451件 創業相談支援 72件 課題提案件数 49社 専門家派遣経営支援 37社 延60回 小規模事業持続化補助金 申請17件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 90.7 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 122.5 %)	小規模事業者のニーズを把握し、それぞれの事業所の問題解決のサポートをすることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 B 必要性 A	補足	目標① 上げる 実施方法① 現行どおり	目標② 上げる 実施方法② 現行どおり	相談があった事業者には、継続してフォローアップを行うとともに、積極的に巡回し、多くの課題に対して提案を行っていく
記帳継続指導	小規模個人事業者を対象に記帳から決算申告まで継続した指導を行い自主記帳能力の向上を図る。また、記帳の合理化を図るため記帳機械化を推進する。	指導事業所数 45社 指導延回数 383回 確定申告指導114社	小規模事業者	指標	受託件数 (達成度 97.8 %)	指標	(達成度 %)	個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算申告指導を行うことにより経営力向上に繋がった。	総合評価	B	事業評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への A	満足度 B 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	令和2年度の申告より青色申告特別控除の適用要件が変わるために準備ができるよう指導していく
講習会等	多様化する経営環境に対応すべく、小規模事業者への資質向上と経営基盤安定に寄与することを目的に個別及び集団方式による各種講習会や講演会を行う。	集団指導 (開催数8回 参加者数53名) 個別指導 (開催数57回 参加者数216名)	小規模事業者	指標	集団実施回数 (達成度 133.3 %)	指標	個別実施回数 (達成度 116.3 %)	実践的なセミナーを開催することができ、参加者同士のネットワークを広げることにつながった。	総合評価	B	事業評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への A	満足度 B 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	事業者が新たな事業展開を図るための必要なスキルを習得するためのセミナーを開催する
若手後継者等育成事業	企業経営者(後継者等)や企業経営に携わる女性の資質向上を目指して育成事業を行い、地域内の商工業の振興を図る。併せて、会員相互の連携を促進し健全な発展を図ると共に商工会議所の組織基盤を強化する。	青年部 (研修会1回、講習会2回) 事業承継 (研修会1回)	小規模事業者を中心とする会員(青年部・女性会)	指標	青年部事業回数 (達成度 66.7 %)	指標	女性会事業回数 (達成度 0.0 %)	経営者の資質向上を図るための講習会や研修事業、まちづくり支援等を実施。会員相互の連携を深めるための事業を通じて、経営者の社会的地位の向上と地域活性化の一助となった。また、積極的に事業を行うことにより会員の増加ができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への B	満足度 B 必要性 B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	会員の増強を行い、幅広い事業展開を進める。併せて講習会を通じて資質向上を図る。
地域振興祭事業	伝統ある祭等の開催及び伝承に寄与すると共に観光客の誘致を努めることにより観光振興に繋げ、市内商工業者及び地域の活性化を図る。	尾張津島藤まつり(31.1万人)、尾張津島天王祭(0.1万人)、尾張津島秋まつり(4万人)、開扉祭(0.2万人)その他関連祭事への協力。津島市観光協会との連携及び活動支援。	観光客(小規模事業者への経済活動促進)	指標	観光客数 (達成度 59.0 %)	指標	(達成度 %)	市内商工業者への活力と地域活性化及び知名度のアップと伝統文化等の啓蒙促進に寄与した。しかし、天王祭が雨天縮小となったため、観光客数が大幅に減少した。	総合評価	B	事業評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への B	満足度 B 必要性 B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	行政及び津島市観光協会とその他関係団体との連携を一層強め、観光客の誘致を高めることにより市内商工業者への活力と活性化を図る。
地域振興事業	伝統祭の事前PR活動や各種イベントを通して賑わいを創出し、産業や特産品等を市民に広く周知することにより、中心市街地商店街や関係事業者の発展と地域の活性化を図る。	・天王祭りプレイベントの開催 平成31年7月27日(土) 雨天縮小	商工業者	指標	参加事業者数 (達成度 95.0 %)	指標	(達成度 %)	雨天のため、事業を大幅に縮小して開催した。	総合評価	B	事業評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 事業者への B	満足度 B 必要性 B	補足	目標① 上げる 実施方法① 変更する	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	各種イベントで来場者に津島ならではののおもてなしをしていく。
街づくり事業	中心市街地や市街地の商店街が事業主の高齢化等により、空き店舗が増え商業が衰退していきな、商工会議所等が地域の特性を活かした活性化を図るための支援を行う。	「NPO法人まちづくりつしま」への活動支援及び情報提供 市内高等学校及び商店街との共同事業(バザー1回開催)	商工業者	指標	バザー開催日数 (達成度 100.0 %)	指標	チャレンジショップ事業参加店舗 (達成度 0.0 %)	バザー開催により中心市街地の活性化に寄与した。また、高校生や一般市民との交流による店主の意識向上が図れた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 B 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	学校とのスケジュールを調整し、積極的に地域活性化を図る。バザーは、恒例開催による知名度が周知されつつあるため、現行通り実施する。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 津島商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考							
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価					今後の展開・改善点等						
地域産業活性化事業	休廃業が増加している現状において、新規創業予定者等を対象にスクールを開催し、創業に必要なノウハウのセミナーを通して円滑に創業できるように支援することにより地域産業振興を推進する。	・津島創業スクール(7日間延べ24時間)受講者9名 ・事業承継スクール(2日間(延べ6時間)受講者20名 ・専門家窓口相談 24回 延109件 ・創業プラスセミナー6回 延参加者46名	創業予定者等	指標	受講者数(創業) (達成度 60.0 %)			指標	創業PLUS回数 (達成度 100.0 %)			創業スクールの参加者は、目標に届かなかったが、スクール開催後に開催した4回のフォローアップセミナーに3名が参加しスキルアップを図れた。また、窓口相談にも継続して来所している。事業承継セミナーは、多くの方が受講し新たな事業を考える時間となった。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	創業スクールの参加者が目標達成できなかったことから、インターネット広告等も検討していきたい。	
				目標数値	15	実績数値	9	目標数値	6	実績数値	6					B		A		現行どおり	現行どおり		
				目標達成度	B	必要性	実施方法①	実施方法②															
観光振興事業	津島の優良な特産を推奨品として認定し、観光客に安心して喜んでもらえる商品を提供することで、地元特産品を広くPRして地域の産業と観光振興に寄与する。	・優良特産品推奨選定委員会委員会2回開催 認定式1回開催 事業参加者数32社 56品 特産品即売所2ヶ所 ・特産品推奨パンフレットによるPR活動	商工業者	指標	認定事業者数 (達成度 106.7 %)			指標	創業PLUS回数 (達成度 %)			新たな特産品の開発と地域ブランド力の確立を図ることにより、関係事業者及び地域経済活性化に繋げることができた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	特産品の充実や販売促進のための即売場所を広く募集する。また、新規の推奨特産品を開拓して魅力を高め、販促に繋げるべく一層広く内外にPRしていく。	
				目標数値	30	実績数値	32	目標数値		実績数値						A		B		上げる	実施方法①		実施方法②
				目標達成度	A	必要性	実施方法①	実施方法②															
商談会事業	ビジネスマッチング支援を目的に実施し、中小・小規模事業者への取引環境活性化の取組を支援する。	アライアンスパートナー発掘市2019の企画 管内登録5社 商談件数20件 地域商談会(尾張会場)の企画 管内登録者4社 ウェブのビジネスモール登録9社 ビジネスポータルサイト登録5社 メッセナゴヤ出展3社	商工業者	指標	登録参加企業数 (達成度 130.0 %)			指標	創業PLUS回数 (達成度 %)			少しではあるが、参加企業数が増加し、取引先の拡大の場を提供する事ができた。また、新たにメッセナゴヤに3社が出展し、3社とも新たな取引先が拡大できた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	参加企業が少ないため、巡回や窓口相談でPRに力を入れていく。	
				目標数値	20	実績数値	26	目標数値		実績数値						A		B		上げる	実施方法①		実施方法②
				目標達成度	A	必要性	実施方法①	実施方法②															
調査・広報事業	中小・小規模事業者への経営支援と関連施策に反映するため、地域景気動向等を把握する景況調査事業を実施する。また、各種施策や制度等の周知及び利用促進を図るべく広報活動を行う。	・市内景気動向調査(年2回) 121社 回収率66.1% ・全国地域景況動向調査(年4回) 40社 回収率100% ・LOBO調査(毎月4社)100% ・広報活動(HP及び会報発行12回/年) 広報委員会の開催	商工業者	指標	調査回収率 (達成度 103.5 %)			指標	創業PLUS回数 (達成度 %)			調査結果の詳細情報提供及び各種制度や施策の周知により経営資質向上及び経営の安定化を図れた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	管内及び全国景況調査結果情報を広報誌及びHPに掲載して情報の迅速化を進め一層の効率化を図る。	
				目標数値	85	実績数値	88	目標数値		実績数値						A		B		現行どおり	実施方法①		実施方法②
				目標達成度	A	必要性	実施方法①	実施方法②															
部会・委員会事業	業種等で構成する部会や各委員会の活動を通じ、参加企業の発展に資する。	経営発達計画強化委員会2回 小規模振興委員会2回	部会員 委員会員	指標	委員会開催数 (達成度 50.0 %)			指標	創業PLUS回数 (達成度 %)			委員への事業意識向上と情報共有が図られた。	総合評価	B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	積極的な部会や委員会開催により、委員の参画を促進し会議所活動の活性化を推進する。	
				目標数値	8	実績数値	4	目標数値		実績数値						B		B		上げる	実施方法①		実施方法②
				目標達成度	C	必要性	実施方法①	実施方法②															
福利厚生事業	中小・小規模事業者への経営や雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及やリクレーション事業等の実施により企業の健全な育成に資する。	小規模共済制度377社 倒産防止共済27社 ビジネス総合保険48社 その他各種福祉共済制度の普及促進 リクレーション事業(395名)の参加	小規模事業者	指標	共済加入者数 (達成度 113.0 %)			指標	創業PLUS回数 (達成度 %)			小規模事業者の福利厚生の一助として利用され、経営及び雇用安定に繋がった。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	一層の周知啓蒙を図り、経営安定の一助として加入促進を積極的に図る。	
				目標数値	400	実績数値	452	目標数値		実績数値						A		B		上げる	実施方法①		実施方法②
				目標達成度	A	必要性	実施方法①	実施方法②															
健康普及事業	労働安全衛生法及び同規則に定められた定期健康診断を開催し、事業主の実施義務負担を軽減し、従業員の健康維持と疾患の予防早期発見に役立て安定した従業員の確保に資する。	健康維持増進支援事業(定期健康診断34社 115名及び成人病集団検診28社107名の実施)	商工業者	指標	受診者数 (達成度 111.0 %)			指標	創業PLUS回数 (達成度 %)			事業主と従業員の健康診断実施による診断機会の創出と健康と雇用の確保を図れた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	定期健康診断の重要性を広くPRし、より多くの事業所が受診できるように啓蒙活動を行う。	
				目標数値	200	実績数値	222	目標数値		実績数値						A		B		上げる	実施方法①		実施方法②
				目標達成度	A	必要性	実施方法①	実施方法②															

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 津島商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考						
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価					今後の展開・改善点等					
労働保険事業	中小・小規模事業者の労働保険事務量緩和と小規模事業者特別加入制度利用による労災事故に対する経営危機管理対策として、事務組合を設置し労務改善に資する。	労働保険事務組合事業(労働保険料納付、その他労働保険に関する事務処理及び労務研修会等の開催)委託件数 157社 396名	商工業者	指標	委託事業所数 (達成度 120.8 %)			指標	(達成度 %)			事業主の労働保険に係る事務負担の軽減、また労災事故への体制整備及び労働面の適正化に繋がった。また、会報での周知により加入数が大幅に伸びた	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	未加入事業所への積極的な啓蒙活動。適正な従業員の労働環境の確保と事業主の責務とコンプライアンスの徹底を図り、より未加入事業所の加入促進を図る。
				目標数値	130	実績数値	157	目標数値		実績数値						A		B		必要性	実施方法①	
税務関係団体指導事業	津島法人会や税連協等の税務行政支援団体をサポートし、事業運営に協力支援することにより、国及び地方公共団体や地域社会への貢献発展に寄与し、地域の商工業者の経営安定に資する。	(一社)津島法人会津島支部(経営セミナー1回、社会貢献事業3回、正副支部長会議4回、役員会1回、租税教育活動1回、簡易保険事業の推進)津島税務連絡協議会4回(連絡会議及び情報提供)	法人商工業者税務関係団体	指標	事業回数 (達成度 200.0 %)			指標	(達成度 %)			よき経営者を目指す者の団体として、積極的な自己啓発を支援し納税意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	会員加入促進を図り、一般事業と社会貢献事業を効果的に推進する。
				目標数値	5	実績数値	10	目標数値		実績数値						A		B		必要性	実施方法①	
産業団体等指導事業	津島市商連の活動をサポートし、事業運営の協力及び支援することにより、団体発展の一助となり商店街及び地域活性化を推進する。	津島市商店街連合会(活性化イベント事業等)2回スタンプ販促イベント2回研修会1回つし丸スタンプ会運営管理	2商店街振興組合員スタンプ会加盟店	指標	事業回数 (達成度 100.0 %)			指標	(達成度 %)			地区内商店街の健全な発展及び公共の福祉の増進と地域商店街の活性化と連携が図れた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	会員数の減少と高齢化の中、商店街活性化事業を推進していく。
				目標数値	5	実績数値	5	目標数値		実績数値						A		B		必要性	実施方法①	

- ※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
- ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
- ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。